

ごあいさつ



経営管理委員会 会長
森 映 一



代表理事 理事長
関 谷 幸 男

お客さま方には、日頃より私ども愛媛県信用農業協同組合連合会（JA愛媛信連）をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

本年も当会をより深くご理解いただくため、当会の経営方針、業務内容、最近の業績等についてまとめたディスクロージャー誌を作成いたしました。ぜひ、ご一読いただき、当会に対するご理解をより深めていただければ幸いに存じます。

当会は、昭和23年の設立以来、農業金融における県域組織として、また農業および地域の発展を支援する地域金融機関として安定的運営を続けてまいりました。これもひとえに会員はもとより関係機関、地域の皆さまのご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

JAバンクを取り巻く環境としては、高齢化の加速、本格的な人口減少時代の到来により、リテール金融市場が拡大から縮小・低迷局面へと転換していくことが見込まれるなか、金融機関同士の競争がますます激化する状況にあります。

このような中、県下12総合JAと当会で構成する「JAバンクえひめ」が信頼され、地域金融機関として選ばれるために、県下JAと当会の一体的事業運営態勢をより一層強化し、皆さまの負託に応えるとともに、今後も皆さまとの絆を大切にしていきたいと考えているところであります。

平成25年度は、中期経営計画（25～27年度）の初年度として、新たに「JAとともに食と農業を通じて、地域の皆さまに選ばれる金融機関、JAバンクえひめを目指します」の目標を掲げ、系統金融機関として独自の存在感を発揮し、よりお客さまの目線に立ったサービス提供と一層の健全性の確保に取り組み、「JAバンクえひめ」が地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。

今後とも、役職員一丸となって邁進する所存でございますので、皆さま方におかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成25年7月